

給食だより 11月

令和6年11月22日
志免町立志免中央小学校
栄養教諭 國崎 陽子

今年は、例年より気温が高い日が続きましたが、秋を乗り越えて冬がおとずれたような寒さですね。
秋から冬が旬の食べ物もたくさん出てきます。
体調を崩しやすい時期です。
旬の食べ物をおいしく味わい、元気に過ごしましょう。



11月は、福岡県の食育・地産地消月間です。

地産地消の良さを知ろう!

地産地消とは、地域で生産された農林水産物を、その地域で消費することです。

地産地消の良さとは?



新鮮な旬の味覚を
味わうことができる

作っている人の顔が
わかり、安心感が
得られる

地域内で資金が還元
され、地域経済の
活性化につながる

農業が活性化する
ことで農地が保全され、
景観の維持や洪水の
防止につながる

運ぶ距離が短くなり、
エネルギーやCO2排出量
が削減でき、環境に優しい

エスディーズ (持続可能な
開発目標) の達成に
貢献できる

学校給食でも、福岡県で生産された食材を積極的に
使用し、地産地消に取り組んでいます。



「いただきます」「ごちそうさま」に込める感謝の気持ち

言葉の意味を考えて、感謝の気持ちを忘れずに心を込めてあいさつをし、食事を大切にいただきましょう。



いただきます

自然の恵み、生き物の命をもらうことへの感謝を表します。



ごちそうさまでした

食事が出来上がるまでに関わったひととへの感謝の気持ちが込められています。



食べ物に感謝していただきます。

調理員の先生
ごちそうさまでした。



11月9日(土) お弁当の日



当日は、学習参観があり、子供たちはよりいっそうはりきってお弁当作りに取り組んだのではないのでしょうか。

1年生もはじめてのお弁当の日でしたが、おうちの方といっしょに楽しんでお弁当作りに関わった様子が伝わってきました。

おうちの方には、朝早くから、また前日の準備などにもご協力いただき、ありがとうございました。



先生のお弁当を2階の中央ろうかに掲示しています！ぜひ見てくださいね ☺